

# 令和 6 年度 実施計画調書

担当部	産業振興部
担当課	商工観光課

施策の大綱	行財政運営の効率化	関連する主な重点施策				
施策分野	連携事業		AI・デジタル化を推進する取組み			
事業名	常総AIまちづくり推進事業	予算科目	一般会計	2 款	1 項	6 目

## 事業概要

### ①目的（目標設定と最終的に何につながるのか）

常総市AIまちづくりコンソーシアムは、少子高齢化、若者の流出等の常総市の課題を、AIや知能化モビリティなどの先端技術を活用しながら解決に向けた取組を市民や企業等とともに考え、その具現化を目指すことを目的としている。

「AIまちづくり」を推進するため、当コンソーシアムでは、民間企業が主導するプロジェクトと公共性の高い市主導プロジェクトの企画・活動支援を実施していくこととしており、後者の公共性の高い市主導プロジェクトにおいては、市が財源を確保しプロジェクト事業を実施していくことにより、地域の課題解決し、地域活性化を図っていく。

また、当コンソーシアム活動について、幅広く分かりやすい情報発信を行うことにより、「AIまちづくり」の取組みに対する市民・企業の認知向上、ひいては、プロジェクトへの市民・企業参画の促進を図る。

### ②現状（今、どのような状況・課題で、なぜこの事業が必要なのか）

市において、人口減少・若者の流出、少子高齢化、公共交通網の脆弱性、事業の後継者不足等の様々な課題がある。このような状況下において、持続可能な自治体運営には、あらゆる分野でAIやデジタルを実装し、地域課題の解決に取り組む必要があるため、常総AIまちづくりコンソーシアムの一つの取組みとして、**市主導のプロジェクトを推進**する。

今年度は先行プロジェクトを進め、その取組内容を周知し、市民・企業の参画を促していく予定だが、**より幅広い参画を促すための情報発信が必要**である。

### ③対象（誰を・何を対象にするのか）

【市主導プロジェクト】  
公共性が高く、直接市民に裨益するAIを活用した地域課題解決に資する事業。  
【情報発信】  
「AIまちづくり」に興味・関心のある市民・企業。

### ④手段（どのような活動・取組みを行うのか、なぜその方法なのか）

【市主導プロジェクト】  
庁内検討や庁内ヒアリングを通じて取り組むべくプロジェクトを庁内公募・選定し、常総AIまちづくりコンソーシアムのプロジェクトに位置付け、当該事業の実装を目指す。（1プロジェクトに2年間支援）  
【情報発信】  
「AIまちづくり」のニーズ把握や地元企業の参画が重要であるため、市民交流イベント等を開催する。（著名な講師の招聘やピッチイベントなど）

## 成果指標

指標名		単位			
プロジェクト実施数（累計）		件			
現在値	目標値				
令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	最終目標値	
0.00	1.00	2.00	4.00	R9 6.00	

令和 6 年度	事業内容	令和 7 年度	事業内容	令和 8 年度	事業内容
1. プロジェクト推進事業費 10,000千円×1件 ※プロジェクト案 AI×00：1件 ←庁内検討により選定 例) AI×教育など		1. プロジェクト推進事業費 10,000千円×2件 ※プロジェクト案 AI×00：2件 ←庁内検討により選定		1. プロジェクト推進事業費 10,000千円×3件 ※プロジェクト案 AI×00：3件 ←庁内検討により選定	
2. 市民交流イベント等 ・講師謝礼 800千円 ・需用費 200千円		2. 市民交流イベント等 ・講師謝礼 800千円 ・需用費 200千円		2. 市民交流イベント等 ・講師謝礼 800千円 ・需用費 200千円	
3. 先進地視察・出張経費 ・職員旅費 200千円		3. 先進地視察・出張経費 ・職員旅費 200千円		3. 先進地視察・出張経費 ・職員旅費 200千円	
予算額	11,200 千円	予算額	21,200 千円	予算額	31,200 千円
特定財源	5,600 千円	特定財源	10,600 千円	特定財源	15,600 千円
一般財源	5,600 千円	一般財源	10,600 千円	一般財源	15,600 千円

財源	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> 事業の削減・見直し	<input checked="" type="checkbox"/> その他
	<small>・直接市民に裨益するデジタル実装の事業であればデジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）を活用する。 ・本田技術研究所からの行政財産使用料（AIモビリティパーク紫峰など）をコンソーシアムに係る経費の財源と考える。 また、関連事業を「常総AIまちづくり推進プロジェクト」としてパッケージ化し、企業版ふるさと納税を募る。</small>		
他との連携	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と連携できる可能性がある（他課含む）	<input type="checkbox"/> 関連施策なし	
	▶ 事業名（ デジタル田園都市国家構想総合戦略 ） 連携内容について簡易に記述してください 本事業の目指すところは国がデジタル田園都市国家構想で掲げるビジョンと親和性が高く、本事業は市が策定するデジタル田園都市国家構想総合戦略の一部として推進できる。		